

評価されている点は幼児教育・保育施設が充実している、保育施設などが32園あり、ニーズに応じて選べます。児童センターや地域子育て支援拠点、公園などの遊び場が偏りなく市域全体

問 取組んでいる子育て支援政策の中で評価できる点について教えてください。

子育てについて気軽に相談できる窓口、乳幼児が親子で安心して過ごせる場の整備、幼児教育、保育機会の確保、教育や育成支援の充実が効果的だと考えています。

問 安心・安全な子育てができるためにはどのような環境や支援が必要で効果的だと考えていますか。

子育てしやすいまちへ

鈴木英華
(創造みらい半田)



子育て世代への情報発信

にあります。子どもに関する行政窓口が市役所本庁舎2階に集約しており、迅速に相談対応できる3点が大きくあげられます。

問 子育て支援情報は今後どのように展開し充実させていきますか。また、イベントやワークショップ情報など連携していく考えはありますか。

親子で楽しめる一般向けのイベント情報も収集し、子育て支援のページからでも情報が得られるようリンクを貼るほか子育て中の方に公式ラインの登録を推奨するなど「はんだで暮らす」ことをより楽しんでいただけるように連携して情報発信を推進していきます。



愛知県が入学希望者の人数やニーズ調査を行います。その結果を見極め、必要

問 夜間中学の設置に向けて議論を始めませんか。

年々増加し、高学年になるほど人数も増えます。在学中や進学に合わせて復帰する子がいる一方で、新たに欠席することになる子がいるため、不登校児童生徒数は減少していません。

問 不登校児童生徒の人数の傾向を教えてください。

半田市在住で学齢期の外国籍児童生徒数は、304名です。対して13名が就学状況不明となっています。

問 外国籍児童生徒の就学状況を教えてください。

多様な学びの保障

中村和也
(志民ネット)



未就学児童の子育て支援

問 紙おむつ月額定額制サービスの利用率を教えてください。

一番低い園で16.67%、一番高い園で59.9%となっております。全体平均は33.66%です。利用率向上のため、質感や費用面において、満足度が高まるよう検討を進めていきます。

問 お昼寝布団の持ち運びを不要としたらいかがですか。

保育園園長会において、他市町の先進事例を調査しながら、昼寝用ベッドやマットレスなど最適な商品について議論しています。数園での試験導入を踏まえ、本格導入に向けて検討を進めていきます。



に応じて愛知県に要望します。

問 現状も広範囲の住民から、臭気対策を求め声が届いており、対策は不十分だと考えられます。畜産臭気対策は環境問題でもあり、行政が主体的に関わる必要があると考えますが、いかがですか。

大同大学との共同研究を行い、臭気測定手法などの共同研究を実施し、水分量と臭気抑制の効率化が図られました。臭気の数値化により、抑制に成果があったと考えています。

問 畜産は地場産業として成長が期待される一方で、充分な臭気対策も求められています。行政としてどのように関わっていますか。

畜産臭気対策を研究機関等との連携で

小出義一
(志民ネット)



臭気対策は良好な生活環境の確保と畜産振興の両面から必要な事業と捉えており、重要課題として取組んでいきます。

問 愛知県の農業試験場など専門の研究機関では、臭気対策や糞尿の液肥や土壌改良材利用などの研究も進んでいます。再利用率を進めることも課題ではないですか。

堆肥の販売、流通、在庫管理も課題だと捉えています。畜産施設内の堆肥保管を調整できれば、臭気対策にもなります。専門知識を持った職員がいらないなど、見直すべき点もあり、外部の専門機関との連携も踏まえ取組んでいきます。

